

平成19年7月13日

各 位

会 社 名 株式会社 ブロッコリー 代表者名 代表取締役社長 上田 陽史 (JASDAQ コード 2706) 問合せ先 取締役管理本部長 是枝由美子 (TEL 03 - 5946 - 2824)

特別損失の発生に関するお知らせ

当社は経営体制の刷新に伴い、今年度において経営効率の改善に重点を置いており、コスト削減及び店舗・本社の業務内容の抜本的な見直しを行っております。

この方針に基づき、中長期的な収益力の強化を前向きに図るため、店舗のスクラップ&ビルドと非効率的な業務の削減を行います。これにより平成20年2月期に下記1の通り約62百万円の特別損失を計上いたしますので、その概要をお知らせいたします。また、その他18百万円の特別損失も発生する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

なお、当特別損失の発生による業績見込の修正に関しましては、本日発表しております「平成20年2月期中間(連結・単独)業績予想及び通期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧下さい。

記

- 1. 特別損失の内容(業務効率化を目的とするもの)
- (1) 店舗の移転及び閉店によるもの
- ①店舗移転の概要

店舗効率化の一環として、仙台店の移転を決定いたしました。

移転先である三経 60 ビルは、仙台市の繁華街に建設され、ビル全体がゲーム及びホビー・カルチャーに特化した店舗で構成される予定であります。この移転により店舗の立地条件が改善され、また同ビルへ入居を予定しているテナントとの相乗効果によって集客が増加する見込みであります。

尚、この移転に係る特別損失は約8百万円の見込みであります。

・ゲーマーズ仙台店

現所在地 宮城県仙台市青葉区中央 2-4-10 ガレリアビル 5F

延床面積 300.24 ㎡

既存店閉鎖日 平成19年8月24日(予定)

新店舗所在地 宮城県仙台市青葉区中央2-5-5 三経60ビル5F

延床面積 297.43 m²

新店舗開店日 平成19年9月1日(予定)

②店舗閉鎖の概要

店舗効率化の一環として、ららぽーと船橋店の閉店を決定いたしました。

同店は、当社初のショッピングセンターへの出店という試みのもと、平成16年4月に開店いたしましたが、想定した売上高を確保できず赤字が継続しておりました。今期において賃借契約期間中の営業継続と、解約金の発生する即時解約とで入念な検討を行ってまいりましたが、この度即時解約による閉店が有利と判断し、同店を閉鎖することを決定いたしました。

この閉店による特別損失は約20百万円の見込みであります。

・ららぽーと船橋店

現所在地 千葉県船橋市浜町 2-1-1 ららぽーと TOKYO-BAY ららぽーとウエスト 3F

既存店閉鎖日 平成19年7月22日(予定)

延床面積 221.42 m²

(2)物流倉庫移転による損失

①損失発生理由

当社は東京都内に物流倉庫を賃借しており、自社で運営を行ってまいりましたが、コスト削減と物流生産性の向上を図るべく、これを移転し、アウトソーシングすることを決定いたしました。

この移転による特別損失は約27百万円の見込みであります。

②移転日 平成19年11月(予定)

(3) 通販サイトリニューアルによる損失

当社はEC事業へ注力しており、顧客管理の高度化、利便性の向上のため新システムへの移行を進めております。これにより旧サイトのシステムの除却損約7百万円が発生する見込みであります。

2. その他の特別損失の内容

(1) 保険解約による損失

①損失発生理由

役員保険の見直しを行い、現在契約中の保険を解約することを決定いたしました。これにより、保 険解約損として約6百万円が発生する見込みであります。

②解約する生命保険の内容

保険積立金の帳簿価額 約34百万円 保険解約返戻金見込額 約28百万円 保険積立金解約損発生見込額 約6百万円

解約日 平成19年7月20日(予定)

(2) たな卸資産廃棄による損失

当社が発売しておりました一部トレーディングカードが、ライセンス元の営業譲渡により、発売することができなくなりました。これによりカードの廃棄損約12百万円が発生する見込みであります。

以 上